

新企画



長坂 康平

出身高校 光泉高校

私にとって卓球とは

「自分の一番好きなスポーツです。
シンプル イズ ザ ベスト」

野嶋 仁志

出身高校 鳥取県立倉吉東高校

私にとっての卓球とは

「僕にとって生きていくうえで
大切なスポーツ。
自分を見つめなおすときに
絶対欠かせないもの。
僕が尊敬できる唯一のスポーツ。」



～Another Talk～ **新企画**

飛翔（以下、飛） 今日はよろしくお願
 します

野嶋・長坂 「お願いします。」

クラブ紹介

長 「水曜日は練習をしていて、土曜日の

朝は既定練と呼ばれる絶対参加の練
 習で、それ以外は自主練です。」

野 「体育館は基本的に平日は空いてい
 て四時から九時に練習することが多
 いです。」

飛 来る時間も自由？

長 「四時から六時、七時から九時、とか
 に来る人が多いです。で、土曜日の
 朝だけ全員参加という感じですよ。」

飛 ムードは？

野 「みんな真面目だよ。」

長 「練習中はみんな真面目にやっていま
 す。部活が終わってプライベートに
 になるとふざけたりします。」

野 「体育館に入った瞬間にすごい真面目
 になります。」



おどける長坂君

総科に入学してこの一年

長 「一年生全員仲がよくて、行事とかも
 充実していて、楽しい一年間が過ご
 せたのではないかなと、思います。」

野 「最初は友達ができるかなって不安が
 ありました。けどオリキャンを通じて
 てみんなと仲良くなって、ほとんど
 の人と話せるようになって、教授と
 かも仲良くなったり、充実した毎
 日を過ごしています。」



大学でも続けようと思った理由は？

長 「自分は中学からしていて、楽しいと

実感して、中学、高校と卓球したい、
 大学でもできればやりたいなと思っ
 ていたので、今もしんどいとか考え
 てないです。」

飛 あくまで楽しく？

長 「そうです。楽しくやっています。」

野 「僕も長坂君と同じで、中学で卓球を
 始めて、初めは部活だからやらされ
 ている感じでした。でもそのうち卓
 球が好きになっていって、一回勝つ
 たりするとそこから勝つ喜びを知る
 ようになって、そこで自分から卓球
 について知りたい、強くなってやろ
 うという好奇心が湧いてきたんで
 す。」

長 「なるほど。」

野 「やっぱり今でも卓球が好きなんです
 よ。」

**飛 やっぱ大学のレベルは高いです
 か？**

野 「高いですね。国立のなかではほぼト
 ップ。」

長 「四月の入った段階では届かないと思
 ったけど一年間やっていて近づいた
 感じがあります。」

新企画 ~Another Talk~

部活としての一日

野「僕は授業を4コマまで、5コマまで入れていないので、四時半にはすでに部活にいつて、長いときは九時までやります。そこから家に帰るときもあれば先輩方と外食に行ったりとか。」

長「僕は5コマも普通に授業を入れていて、六時くらいから晩御飯を食べて。僕、おなか減ってたら卓球できないんですよ（笑）。それで六時半から九時までやったりします。4コマまでの日もそれからご飯を食べて（笑）、部活に行きます。」

野「腹が減るよね（笑）」
飛「長坂さんが来るとすでに野嶋さんが来ている？」

長「けっこうそういうのが多いです。」

部活をやっていくのが大変！

野「やっぱり帰宅時間の違い。どうしても九時は過ぎてしまうので、そこからお風呂に入ったり、明日の準備、ご飯を作ったり、課題をするのも十一時過ぎたり、みんながテレビとか

見ている時間にやるべき事をしています。」

長「部活をしていない人の暇な時間を僕は部活している時間、だけど好きなことをしているから嫌ではない。寝る時間が少なくなっても大丈夫。」

野「僕も同じです（笑）」
飛「サークルとかバイトをしている人をうらやましいと思うことは？」

野「いや、それは全然。」

長「部活してたらお金がかかるんです。用具代とか遠征費とかで。だからバイトはしたいと思います（笑）」

飛「一年間、部活をしていてやめたいなとか、辛かったころはありましたか？」

長「秋ごろでしたね。その頃車校にも通っていて、学際の準備と部活と勉強で本当にしんどくて、あまり部活にいけない。成績も下がって、スランプに陥って、やめたいと思っただけはなかったけど、みんな成長して自分だけ取り残された気分になって辛かったけども、今は車校も終わって、卓球をやっている

力もついてきたので楽しいです。」

野「僕は、バイトもやってないですし、長坂君と比べたら時間に余裕があったのですが、別の理由で、大会が終わった後に筋肉を痛めてしまって、あんまりにも痛くて卓球どころか私生活で腕が上がらない痛みが続くようなら卓球をやめないといけない。というのがありました。ラケットを持ってすぐに痛みが来るので本当にまずいと思いました。」



ユニフォーム姿で寒い中1枚

部活と学校生活の両立で気を付けていることは？

野「やっぱり中途半端にならない。とにかく卓球をするときは時間をきめてやって、その後、遊びなら気持ちを切り替えてやる。中途半端だと遊んでいても楽しくないし、卓球をしていても楽しくない。」

長「質を高める、だから練習せずに一球一球質を高めて練習して、勉強の

～Another Talk～ 新企画

時間も取れるようにしています。」

飛 それは卓球部で自分の練習時間が決められるのが大きいですか？

長 「自由なので、僕は五時間だからだらやるよりも二時間ピシッとすることにしています。それで残りの時間を勉強とかにあてています。」

新一年にアドバイスを部活生視点で

野 「中途半端では両立はできない、両方に目標を持つぐらいの心構えがないとやっていけない。どちらかが中途半端になるくらいならどちらかをやめた方がいい。」

長 「そうですね。」

今後の目標

長 「いろいろあって忙しかったので、二年になればその時間が空くので勉強も部活も今まで以上にいい成績をとりたいです。」

野 「この一年で生活リズムがつかめたので力をだせるとおもいます。目標は全国大会です。団体、シングル、ダブルス全部で出たいです。」

今年一年を漢字であらわすと？



飛翔編集者一同
二人の活躍を心より期待しています。
頑張ってください。

担当者 加藤 正輝

西道 涼

新企画「AnotherTalk」

この企画は総科生が総科では見せることのない一面に迫ろうという企画です。

自分たちの活動を知って欲しい！

新入部員を募集したい！

そんな部活生、サークル生を募集しています。

取材を受けても構わない、という部活生、サークル生は

お手数ですが下記のメールアドレスにご連絡ください。

hisyo.bukatsu@gmail.com

卓球部 HP 「もみじ」→「学生生活のサポート」→「課外活動／サークル紹介」
→「体育会」→「卓球部」